

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、検査内容・報告形式の変更及び検査の受託中止をさせていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒宜しくご了承の程お願い申し上げます。

謹白



● 検査内容の変更 (📄 2 ページ)

依頼コードNo.	項目名
481	AST(GOT)
482	ALT(GPT)
104	カルシウム(Ca)-尿
9423	SP-D(肺サーファクタント蛋白D)
370→226	尿中NAG
4810	頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン
9437→1781	ループスアンチコアグラント定量/蛇毒試験
4443→659	サイログロブリン(Tg)
3993→383	TSAb(甲状腺刺激抗体)
3572	クロナゼパム
3573	ニトラゼパム

依頼コードNo.	項目名
1393	HLA-A,B
1678	HLA-DR
6614	HLA-A遺伝子型
6615	HLA-B遺伝子型
6616	HLA-C遺伝子型
3450	HLA-DRB1遺伝子型
3380	HLA-DPB1遺伝子型
3435	HLA-DQA1遺伝子型
3390	HLA-DQB1遺伝子型

変更日 2015年3月30日(月)受付分より

● 検査の受託中止 (📄 14 ページ)

依頼コードNo.	項目名
439	総鉄結合能(TIBC)/CPBA法
440	不飽和鉄結合能(UIBC)/CPBA法
610	C-反応性蛋白(CRP)/ネフェロメトリー法
3993	TSAb(甲状腺刺激抗体)/Bioassay+RIA・2抗体法
3832	抗デスモグレイン1抗体/EIA法
3833	抗デスモグレイン3抗体/EIA法
3081	抗BP180抗体/EIA法
370	尿中NAG

依頼コードNo.	項目名
9437	ループスアンチコアグラント定量/蛇毒試験
4443	サイログロブリン(Tg)
5011	BCR/ABL変異解析(Ver.1)
4506	免疫グロブリンκ/λ比
7365	HBs抗原/RPHA法(検診)
523	γ-GTアイソザイム
5000, 7725	ロタウイルス/CF
4929, 7514	レオウイルス/CF

最終受託日 2015年3月31日(火)受付分まで

● 容器の変更 (📄 15 ページ)

容器記号	容器名
FN→FN2	頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン用

容器記号	容器名
CT/NG PCR-S	STDスワブ採取セット

変更日 2015年3月30日(月)受付分より

変更日 2015年4月より順次変更

検査試薬専用の容器のため、試薬変更と同一日の変更とさせていただきます。



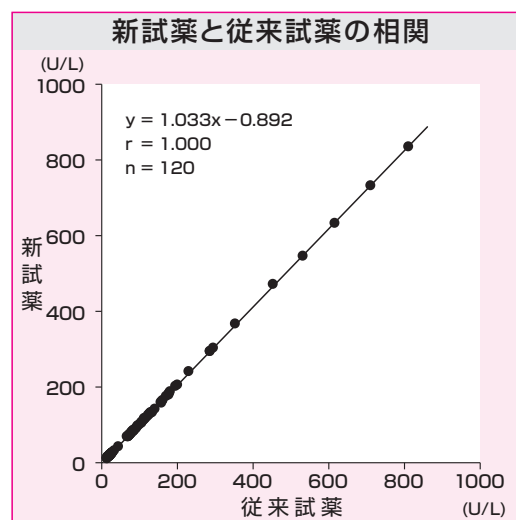
検査内容の変更

《変更日：2015年3月30日(月) 受付分より変更》

● AST(GOT)

従来試薬販売中止のため同等の性能を有する同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。
なお、この変更に伴う検査方法、基準値、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	481	同左
検査項目名	AST(GOT)	同左
統一コード	3B035-0000-023-272	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	1~2	同左
検査方法	UV法(JSCC標準化対応法)	同左
基準値	10~40	同左
報告単位	U/L	同左
報告桁数	整数	同左
検査実施料/判断料	17点/144点(生化学的検査(I))	同左



自社検討資料

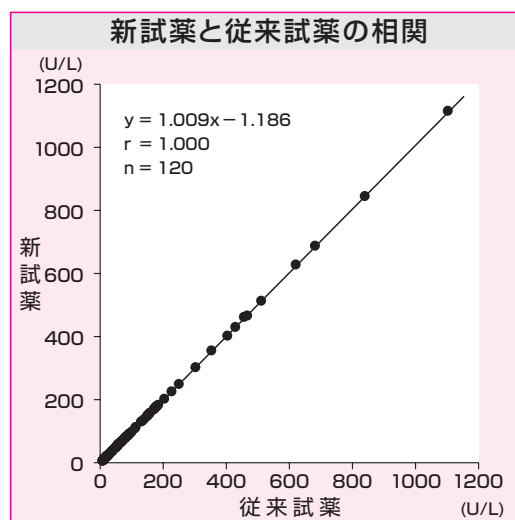
【参考文献】

日本臨床化学会：臨床化学 18, 226-249, 1989.

● ALT (GPT)

従来試薬販売中止のため同等の性能を有する同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。
なお、この変更に伴う検査方法、基準値、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コード No.	482	同左
検査項目名	ALT (GPT)	同左
統一コード	3B045-0000-023-272	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	1~2	同左
検査方法	UV法(JSCC標準化対応法)	同左
基準値	5~45	同左
報告単位	U/L	同左
報告桁数	整数	同左
検査実施料/判断料	17点/144点(生化学的検査(I))	同左



自社検討資料

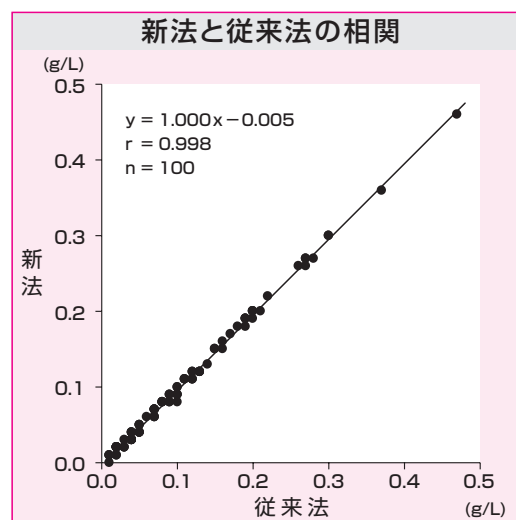
【参考文献】

日本臨床化学会：臨床化学 18, 250-262, 1989.

● カルシウム(Ca)-尿

測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。
 なお、この変更に伴う基準値、報告単位等の変更はございません。

	新	従来
依頼コードNo.	104	同左
検査項目名	カルシウム(Ca)-尿	同左
統一コード	3H030-0000-004-271	同左
検査材料	尿(蓄尿)	同左
検体必要量	1.0mL	同左
容器	U-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	比色法(アルセナゾⅢ法)	比色法(OCPC法)
基準値	0.10～0.30	同左
報告単位	g/day	同左
報告桁数	小数第2位	同左
検査実施料/判断料	11点/144点(生化学的検査(I))	同左



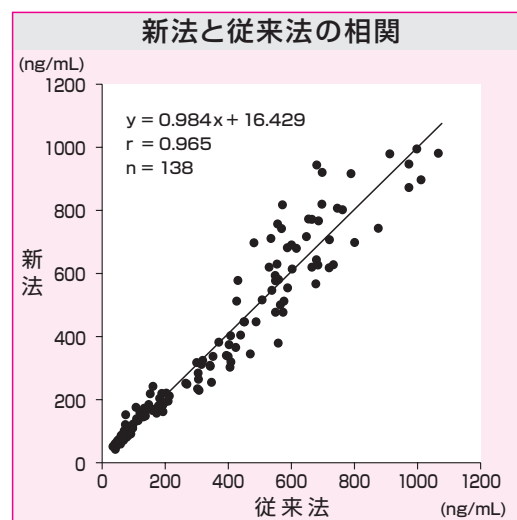
自社検討資料

● SP-D（肺サーファクタント蛋白D）

測定試薬を従来試薬と同等の性能を有する試薬に変更させていただきます。

なお、この変更に伴い、検体必要量、所要日数、検査方法を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	9423	同左
検査項目名	SP-D(肺サーファクタント蛋白D)	同左
統一コード	3F253-0000-023-052	3F253-0000-023-023
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3mL	0.2mL
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～3	3～5
検査方法	CLEIA法	EIA法
基準値	110.0未満	同左
報告単位	ng/mL	同左
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	140点/144点(生化学的検査(I))	同左



自社検討資料

【検査方法の参考文献】

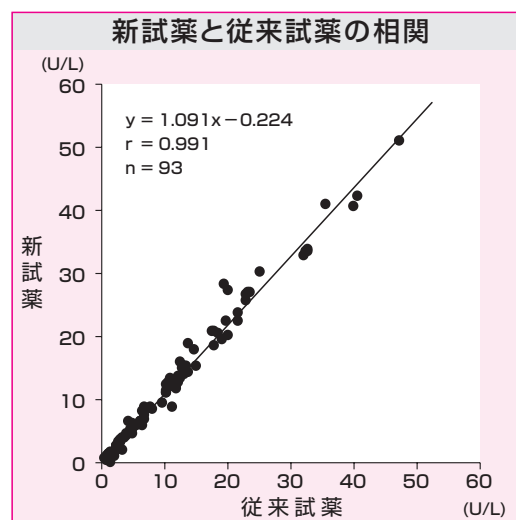
村田 誠, 他: 医学と薬学 71, 2303-2308, 2014.

● 尿中NAG

従来試薬販売中止のため測定試薬を変更させていただきます。

この変更に伴い、依頼コード No、基準値を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	226	370
検査項目名	尿中NAG	同左
統一コード	3B330-0000-001-271	同左
検査材料	尿	同左
検体必要量	1.0mL	同左
容器	U-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2~3	同左
検査方法	比色法(合成基質法)	同左
基準値	11.5以下	0.0~10.0
報告単位	U/L	同左
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	41点/34点(尿・糞便等検査)	同左



自社検討資料

【検査方法の参考文献】

渡辺信子, 他: JJCLA 20, 134-141, 1995.

● 頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン

従来試薬販売中止のため同等の性能を有する同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。
この変更に伴い、容器を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	4810	同左
検査項目名	頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン	同左
統一コード	5C111-0000-067-023	同左
検査材料	腔分泌液(後腔円蓋)	同左
容器	FN2*	FN
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	EIA法	同左
基準値	(-)	同左
報告単位	なし	同左
報告形式	(-), (+)	同左
検査実施料 / 判断料	204点 / 144点(免疫学的検査)	同左

*: 新容器(FN2)につきましては、容器(15ページ掲載)の変更をご参照ください。

		従来試薬		
		陽性	陰性	合計
新試薬	陽性	29	0	29
	陰性	1	44	45
合計		30	44	74

陽性一致率 96.7%

陰性一致率 100.0%

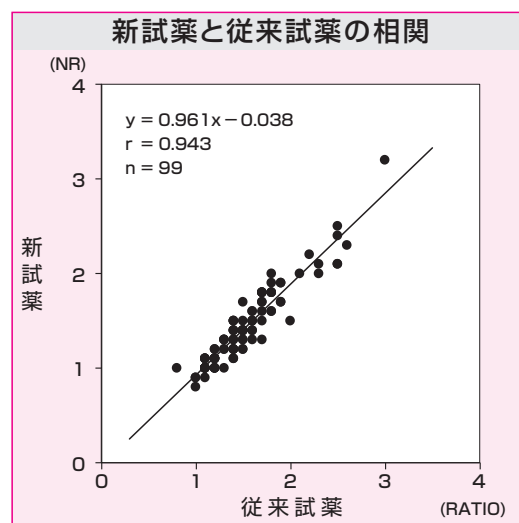
判定一致率 98.6%

メーカー資料

● ループスアンチコアグラント定量/蛇毒試験

測定試薬を従来試薬と同等の性能を有し、検査精度が向上した試薬に変更させていただきます。
この変更に伴い、依頼コード No.、基準値を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	1781	9437
検査項目名	ループスアンチコアグラント定量/蛇毒試験	同左
統一コード	5G501-0000-022-311	同左
検査材料	血漿	同左
検体必要量	0.5mL	同左
容器	B-11→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	2～4	同左
検査方法	希釈ラッセル蛇毒試験法	同左
基準値	1.2以下	1.3以下
報告単位	なし(NR:Normalized Ratio)	なし(RATIO)
報告桁数	小数第1位	同左
検査実施料/判断料	281点/144点(免疫学的検査)	同左

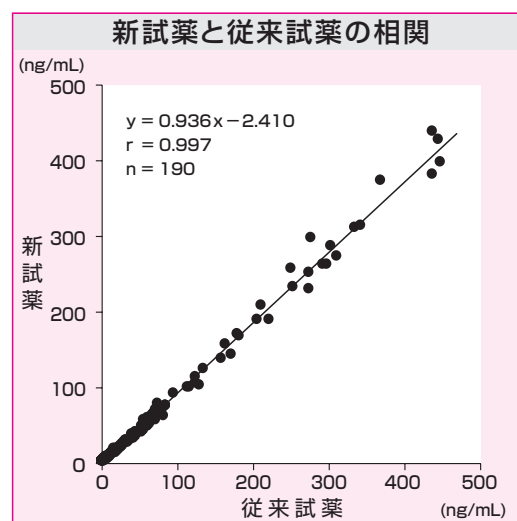


自社検討資料

● サイログロブリン(Tg)

従来試薬販売中止のため性能が向上した同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。
この変更に伴い、依頼コード No.、基準値、報告範囲、報告桁数を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	659	4443
検査項目名	サイログロブリン(Tg)	同左
統一コード	4B040-0000-023-053	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.4mL	同左
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	2～3	同左
検査方法	ECLIA法	同左
基準値	33.70以下	32.7以下
報告単位	ng/mL	同左
報告範囲	0.04未満～最終値	0.1未満～最終値
報告桁数	小数第2位	小数第1位
検査実施料/判断料	137点/144点(生化学的検査(Ⅱ))	同左



自社検討資料

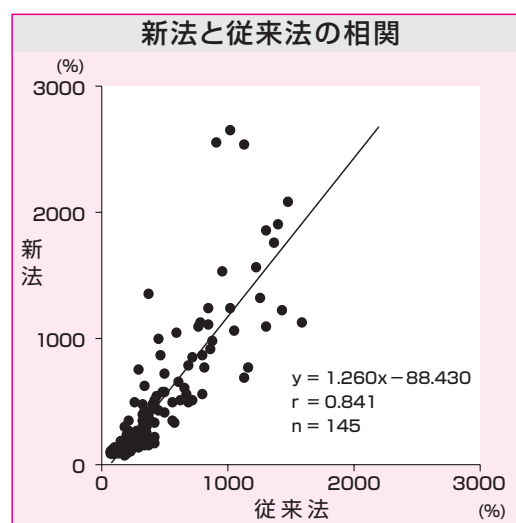
【検査方法の参考文献】

北川 亘, 他: 医学と薬学 71, 1655-1666, 2014.

● TSAb(甲状腺刺激抗体)

従来試薬販売中止のため同等の性能を有する同一メーカーの改良試薬に変更させていただきます。
この変更に伴い、依頼コード No.、検査項目名、検体必要量、所要日数、検査方法、基準値を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	383	3993
検査項目名	TSAb(甲状腺刺激抗体)/EIA	TSAb(甲状腺刺激抗体)
統一コード	5G300-0000-023-023	5G300-0000-023-001
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	1.3mL
容器	B-1→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	3~5	4~6
検査方法	Bioassay+EIA法	Bioassay+RIA・2抗体法
基準値	120以下	180未満
報告単位	%	同左
報告桁数	整数	同左
検査実施料/判断料	350点/144点(免疫学的検査)	同左



自社検討資料

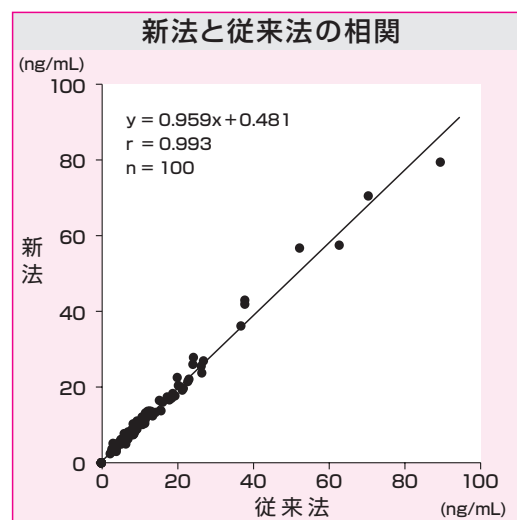
【検査方法の参考文献】

上條桂一，他：医学と薬学 71, 903-911, 2014.

● クロナゼパム

測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。
この変更に伴い、検体必要量、所要日数を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コード No.	3572	同左
検査項目名	クロナゼパム	同左
統一コード	3L125-0000-023-210	3L125-0000-023-204
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3mL	0.5mL
容器	B-3→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	3～4	4～5
検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法
基準値	治療有効濃度 10.0～70.0	同左
報告単位	ng/mL	同左
報告桁数	小数第1位	同左
保険点数	470点(特定薬剤治療管理料)	同左



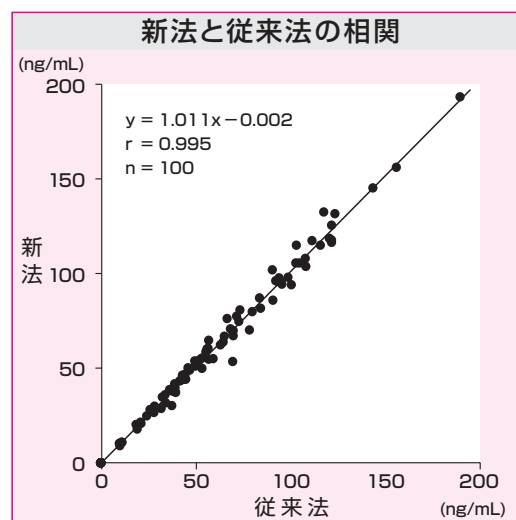
自社検討資料

● ニトラゼパム

測定精度の向上を期し、検査方法を変更させていただきます。

この変更に伴い、検体必要量、所要日数を変更させていただきます。

	新	従来
依頼コードNo.	3573	同左
検査項目名	ニトラゼパム	同左
統一コード	3L165-0000-023-210	3L165-0000-023-204
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.3mL	0.5mL
容器	B-3→S-1	同左
検体の保存方法	凍結	同左
所要日数	3～4	4～5
検査方法	LC-MS/MS法	HPLC法
基準値	治療有効濃度 20.0～100.0	同左
報告単位	ng/mL	同左
報告桁数	小数第1位	同左
保険点数	470点(特定薬剤治療管理料)	同左



自社検討資料

● HLA遺伝子型検査

アッセイスケジュールを見直し、所要日数を変更させていただきます。
 なお、この変更に伴う検査方法、報告単位等の変更はございません。

依頼コードNo.	検査項目名	新	従来
1393	HLA-A,B	3～5日	3～4日
1678	HLA-DR	3～5日	3～4日
6614	HLA-A遺伝子型	4～6日	4～5日
6615	HLA-B遺伝子型	4～6日	4～5日
6616	HLA-C遺伝子型	4～6日	4～5日
3450	HLA-DRB1遺伝子型	4～6日	4～5日
3380	HLA-DPB1遺伝子型	4～6日	4～5日
3435	HLA-DQA1遺伝子型	4～6日	4～5日
3390	HLA-DQB1遺伝子型	4～6日	4～5日

検査の受託中止

《最終受託日：2015年3月31日(火) 受付分まで》

下記項目につきまして測定試薬販売中止、項目の統合化、受託数僅少などの理由により検査受託を中止させていただきます。

ご愛用いただきました先生方にはご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

●代替項目あり

受託中止項目			代替項目	
依頼コード No.	項目名	中止理由	依頼コード No.	項目名
439	総鉄結合能(TIBC)/CPBA法	保険上の経過措置項目で、受託数僅少のため	437	総鉄結合能(TIBC)/比色法
440	不飽和鉄結合能(UIBC)/CPBA法		438	不飽和鉄結合能(UIBC)/比色法
610	C-反応性蛋白(CRP) /ネフェロメトリー法	項目統合のため	658	C-反応性蛋白(CRP) /ラテックス凝集法
3993	TSAb(甲状腺刺激抗体) /Bioassay+RIA・2抗体法	試薬販売中止のため	383	TSAb(甲状腺刺激抗体) /Bioassay+EIA法
3832	抗デスモグレイン1抗体/EIA法		519	抗デスモグレイン1抗体/CLEIA法
3833	抗デスモグレイン3抗体/EIA法		550	抗デスモグレイン3抗体/CLEIA法
3081	抗BP180抗体/EIA法	項目統合のため	581	抗BP180抗体/CLEIA法
370	尿中NAG	試薬変更に伴う、依頼コードNo.再設定のため	226	尿中NAG
9437	ループスアンチコアグラント定量/蛇毒試験		1781	ループスアンチコアグラント定量/蛇毒試験
4443	サイログロブリン(Tg)		659	サイログロブリン(Tg)

●代替項目なし

受託中止項目			関連項目	
依頼コード No.	項目名	中止理由	依頼コード No.	項目名
5011	BCR/ABL変異解析(Ver.1)	項目統合のため	1020	BCR/ABL変異解析(Ver.2)
4506	免疫グロブリンκ/λ比		5880	免疫グロブリン遊離L鎖κ/λ比
7365	HBs抗原/RPHA法(検診)		739	HBs抗原/MAT法
523	γ-GTアイソザイム	試薬販売中止のため		なし
5000 7725	ロタウイルス/CF			なし
4929 7514	レオウイルス/CF			なし

容器の変更

《変更日：2015年3月30日(月)受付分より》

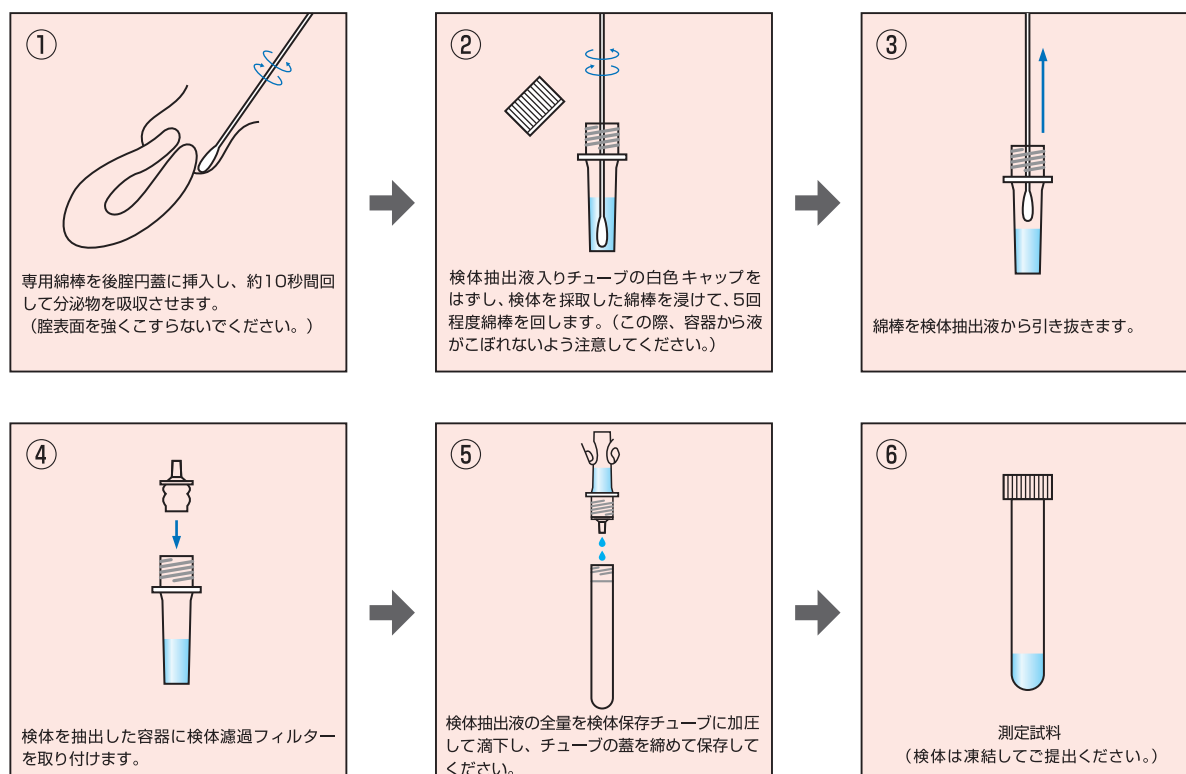
検査試薬専用の容器のため、試薬変更と同一日の変更とさせていただきます。

● FN 頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン用

容 器 記 号	新 FN2	従来 FN
容 器 名	頸管腔分泌液中癌胎児性 フィブロネクチン用	同左
採取量又は容量	腔分泌液(後腔円蓋)	同左
貯 蔵 方 法	室温	同左
有 効 期 間	製造後 1年	同左
内 容	検体抽出液入りチューブ、綿棒、 濾過フィルター、検体保存チューブ	検体抽出液入りチューブ、綿棒
主 な 適 用 検 査 項 目	頸管腔分泌液中癌胎児性 フィブロネクチン	同左
容 器 画 像		

検体採取法(専用容器:FN2)

従来容器に比べ、③～⑤の操作が必要になりますのでご注意ください。



容器の変更

《変更日：2015年4月より順次変更》

● CT/NG PCR-S

	新	従来
容器記号	CT/NG PCR-S	同左
容器名	STDスワブ採取セット	同左
採取量又は容量	(泌尿器・子宮頸部分泌物)	同左
貯蔵方法	室温	同左
有効期間	製造後 1年	同左
内 容	コバスPCRメディア、 スワブ(大)2本、スワブ(小)1本 *新たに検体採取用のスワブ(小)が 追加されます。	コバスPCRメディア、スワブ2本
主 な 適 用 目 検 査 項 目	淋菌/リアルタイムPCR法 クラミジア・トラコマチス /リアルタイムPCR法 淋菌及びクラミジア・トラコマチス /リアルタイムPCR法	同左
容 器 画 像	